



文化財保護事業（揖斐祭り子ども歌舞伎上演補助金）

令和4年度当初予算額 3,200千円

担当課：社会教育課



町に愛着や誇りを持ち活躍する人を創る/地域資源を活かした特色ある教育の推進

事業の主な内容

事業目的・概要

○毎年5月に三輪神社で開催される例大祭をいび祭りといい、300年以上続く歴史ある祭りです。その中で子ども歌舞伎の披露（奉納）をしています。披露をおこなう5町の芸やまは、豪華爛漫で岐阜県有形民俗文化財の指定も受けています。次代へ引継ぎ、地域伝統芸能の保存と継承、地域の意識高揚を図ります。現在は揖斐地区の5町（下新町・上新町・上町・下町・中町）が順番で、歌舞伎の披露を行っています。

成果目標

○地歌舞伎が盛んな岐阜県においても、子ども歌舞伎を演じている団体は少なく、歴史ある伝統芸能の保存、継承を行なう。また、子どもの頃から伝統芸能に触れることで、地元地域への愛着や誇りを持つことができる。

事業イメージ【実施内容】

(1)いび祭りでの子ども歌舞伎上演

○いび祭り期間中、5輻の芸やまが三輪神社境内に曳き揃えられます。その芸やまの舞台上で演じられる子ども歌舞伎は、多くの観客を魅了します。



事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,200	0	0	0	3,200

寄付可能額 3,200千円以内